



## 2021年 3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月28日

上場会社名	東亜石油株式会社	上場取引所	東
コード番号	5008	URL	<a href="https://www.toaoil.co.jp">https://www.toaoil.co.jp</a>
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)原田 和久	
問合せ先責任者	(役職名)経理財務担当取締役	(氏名)宍戸 康行	(TEL)044(280)0600
定時株主総会開催予定日	2021年6月24日	配当支払開始予定日	2021年6月25日
有価証券報告書提出予定日	2021年6月24日		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,506	—	2,733	—	2,699	—	1,962	—
2020年3月期	34,596	—	△383	—	△400	—	△1,421	—

(注) 1 包括利益 2021年3月期 2,137百万円(—%) 2020年3月期 △1,462百万円(—%)

2 2020年3月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率については記載していません。

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	157.74	—	7.1	3.1	9.6
2020年3月期	△114.28	—	△5.1	△0.5	△1.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 —百万円 2020年3月期 —百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	94,567	28,221	29.8	2,268.71
2020年3月期	81,326	26,706	32.8	2,146.87

(参考) 自己資本 2021年3月期 28,221百万円 2020年3月期 26,706百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	8,237	△2,264	△6,025	460
2020年3月期	△2,729	△12,832	15,199	513

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	621	—	2.3
2021年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	497	25.4	1.8
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		—	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,400	16.5	1,600	—	1,500	—	1,100	366.1	88.43
通期	29,300	2.8	2,900	6.1	2,800	3.7	2,000	1.9	160.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	12,443,500株	2020年3月期	12,443,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期	4,063株	2020年3月期	3,514株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	12,439,819株	2020年3月期	12,440,079株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,470	—	2,721	—	2,689	—	1,953	—
2020年3月期	34,506	—	△404	—	△425	—	△1,438	—

※ 2020年3月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率については記載しておりません。

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	157.05	—
2020年3月期	△115.62	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	94,215	27,883	29.5	2,241.58
2020年3月期	81,080	26,549	32.7	2,134.19

(参考) 自己資本 2021年3月期 27,883百万円 2020年3月期 26,549百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は決算期変更に伴い、前連結会計年度は15ヶ月の変則決算となっております。  
このため、前連結会計年度との比較は行っておりません。

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響を受け、経済活動の停滞や個人消費の低迷が続く等、極めて厳しい状況となりました。また、景気の先行きにつきましても、各種政策効果や海外経済の改善により持ち直していくことが期待されるものの、感染症の再拡大による国内外経済の下振れリスク等への懸念があり、不透明な状況が続いております。

石油業界においては、燃費改善などの構造的要因に加え、新型コロナウイルス感染症流行の影響による自動車、航空機向け燃料の需要減少により、石油製品需要の減少が加速して進んでおります。また、政府よりカーボンニュートラルに関する指針も発信されるなど、今後化石燃料への逆風が強まることが予想され、需要減少に加えて二酸化炭素排出量削減やグリーンエネルギー化など、脱炭素に向けた対応も求められております。

このような状況の下、当社京浜製油所および水江発電所は、新型コロナウイルス感染症の流行による石油製品の需要減少により、生産調整を行いながらも年間を通じて概ね安定的に操業を継続いたしました。

当連結会計年度の業績は、売上高28,506百万円、営業利益2,733百万円、経常利益2,699百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,962百万円となりました。

以下、各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <石油事業部門>

石油事業では、当社京浜製油所において、出光興産株式会社との受託精製契約に基づき、3,908千KLの原油・原料油を処理しました。

石油事業部門の売上高は22,898百万円、営業利益は1,522百万円となりました。

#### <電気事業部門>

電気事業では、当社水江発電所より、出光興産株式会社との受託発電契約および東京電力エナジーパートナー株式会社との電力受給契約に基づき、1,268百万kWhを送電しました。

電気事業部門の売上高は6,186百万円、営業利益は1,211百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ13,240百万円増加し94,567百万円となりました。

流動資産は15,442百万円増加し39,842百万円、固定資産は2,201百万円減少し54,724百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、立替揮発油税等が増加したことによるものです。

固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産の取得があったものの、有形固定資産の減価償却が進行したことによるものです。

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ11,726百万円増加し66,346百万円となりました。

流動負債は8,454百万円増加し56,849百万円、固定負債は3,271百万円増加し9,496百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、短期借入金の減少があったものの、未払揮発油税等が増加したことによるものです。

固定負債の増加の主な要因は、修繕引当金の増加によるものです。

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,514百万円増加し28,221百万円となりました。

純資産の増加の主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益が、配当金の支出を上回り利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、当連結会計年度末における自己資本比率は29.8%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、火災損失引当金の減少などを税金等調整前当期純利益や減価償却費、修繕引当金の増加などが上回ったことにより、8,237百万円の純収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより、2,264百万円の純支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少や配当金の支払などにより、6,025百万円の純支出となりました。

この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ53百万円減少し460百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

世界では、新型コロナウイルス感染症のワクチンへの期待感が広まっておりますが、感染症拡大の脅威は依然として続いており、景気回復の足取りは弱く、今後も不透明な経営環境が続くと予想されます。

翌連結会計年度(2021年4月1日～2022年3月31日)においても、新型コロナウイルス感染症の影響が2022年3月期末まで縮小しながら継続すると想定し、連結業績予想は下記の通りといたします。

下記予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、様々な要因により変動する可能性があります。

(連結)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2022年3月期(予想)	29,300	2,900	2,800	2,000
2021年3月期(実績)	28,506	2,733	2,699	1,962
増減率%	2.8	6.1	3.7	1.9

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。IFRSの適用については未定であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	513	460
売掛金	2,227	2,977
たな卸資産	4,004	4,713
立替揮発油税等	16,150	29,292
その他	1,504	2,398
流動資産合計	24,400	39,842
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,474	8,965
減価償却累計額	△5,060	△5,189
建物(純額)	1,414	3,776
構築物	43,001	43,086
減価償却累計額	△36,562	△37,132
構築物(純額)	6,438	5,953
油槽	24,981	25,184
減価償却累計額	△23,243	△23,455
油槽(純額)	1,737	1,729
機械及び装置	172,076	175,689
減価償却累計額	△158,236	△158,992
機械及び装置(純額)	13,839	16,697
土地	20,035	19,943
建設仮勘定	7,016	295
その他	2,141	2,407
減価償却累計額	△1,849	△1,882
その他(純額)	292	525
有形固定資産合計	50,774	48,921
無形固定資産		
投資その他の資産	449	383
投資有価証券	1,173	1,182
退職給付に係る資産	104	142
繰延税金資産	4,228	3,908
その他	195	186
投資その他の資産合計	5,702	5,420
固定資産合計	56,926	54,724
資産合計	81,326	94,567

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	160	215
短期借入金	25,400	19,999
未払法人税等	21	750
未払消費税等	992	6,309
未払揮発油税等	14,682	26,629
賞与引当金	535	480
役員賞与引当金	-	9
火災損失引当金	1,829	-
資産除去債務	0	13
その他	4,770	2,441
流動負債合計	48,394	56,849
固定負債		
長期未払金	98	81
特別修繕引当金	2,713	2,863
修繕引当金	965	4,257
退職給付に係る負債	2,059	1,914
資産除去債務	193	184
その他	195	195
固定負債合計	6,225	9,496
負債合計	54,619	66,346
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,415	8,415
資本剰余金	4,323	4,323
利益剰余金	14,190	15,530
自己株式	△5	△7
株主資本合計	26,922	28,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78	82
退職給付に係る調整累計額	△293	△122
その他の包括利益累計額合計	△215	△39
純資産合計	26,706	28,221
負債純資産合計	81,326	94,567

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	34,596	28,506
売上原価	33,655	24,312
売上総利益	941	4,194
販売費及び一般管理費	1,324	1,461
営業利益又は営業損失(△)	△383	2,733
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	7	6
受取賃貸料	126	48
受取保証料	6	27
その他	21	14
営業外収益合計	164	98
営業外費用		
支払利息	53	86
有形固定資産処分損	78	11
基地利用料	25	19
その他	23	15
営業外費用合計	181	132
経常利益又は経常損失(△)	△400	2,699
特別利益		
固定資産売却益	-	62
補助金収入	317	-
受取保険金	36	-
違約金収入	-	156
特別利益合計	354	218
特別損失		
火災損失	1,972	129
特別損失合計	1,972	129
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△2,017	2,789
法人税、住民税及び事業税	10	587
法人税等調整額	△606	239
法人税等合計	△595	826
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,421	1,962
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,421	1,962

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,421	1,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	4
退職給付に係る調整額	△20	171
その他の包括利益合計	△40	175
包括利益	△1,462	2,137
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,462	2,137

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,415	4,323	16,109	△5	28,842
当期変動額					
剰余金の配当			△497		△497
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,421		△1,421
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△1,919	△0	△1,919
当期末残高	8,415	4,323	14,190	△5	26,922

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	98	△273	△174	28,667
当期変動額				
剰余金の配当				△497
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△1,421
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△19	△20	△40	△40
当期変動額合計	△19	△20	△40	△1,960
当期末残高	78	△293	△215	26,706

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,415	4,323	14,190	△5	26,922
当期変動額					
剰余金の配当			△621		△621
親会社株主に帰属する当期純利益			1,962		1,962
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,340	△1	1,338
当期末残高	8,415	4,323	15,530	△7	28,261

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	78	△293	△215	26,706
当期変動額				
剰余金の配当				△621
親会社株主に帰属する当期純利益				1,962
自己株式の取得				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4	171	175	175
当期変動額合計	4	171	175	1,514
当期末残高	82	△122	△39	28,221

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△2,017	2,789
減価償却費	3,653	4,094
有形固定資産除却損	78	11
引当金の増減額(△は減少)	263	△54
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△273	△144
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	121	△37
修繕引当金の増減額(△は減少)	△4,835	3,292
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	△103	149
火災損失引当金の増減額(△は減少)	1,829	△1,829
受取利息及び受取配当金	△9	△8
支払利息	53	86
売上債権の増減額(△は増加)	196	△750
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,701	△673
立替揮発油税等の増減額(△は増加)	23,628	△13,141
仕入債務の増減額(△は減少)	△52	55
未払費用の増減額(△は減少)	1,118	△2,331
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,578	5,316
未払揮発油税等の増減額(△は減少)	△22,149	11,947
その他	935	△1,399
小計	△842	7,369
利息及び配当金の受取額	9	8
利息の支払額	△25	-
法人税等の支払額	△1,875	△7
法人税等の還付額	4	866
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,729	8,237
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,390	△2,370
有形固定資産の売却による収入	-	155
無形固定資産の取得による支出	△429	△49
その他	△12	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,832	△2,264
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,700	△5,400
配当金の支払額	△497	△621
その他	△3	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,199	△6,025
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△362	△53
現金及び現金同等物の期首残高	875	513
現金及び現金同等物の期末残高	513	460

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、石油精製事業、電力供給事業を主な事業とし、「石油事業」と「電気事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主な製品又は事業内容は次のとおりであります。

「石油事業」・・・ガソリン、灯油、軽油、重油等の精製

「電気事業」・・・電気、蒸気等の供給

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1, 2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	石油事業	電気事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,368	5,227	34,596	—	34,596
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	961	961	△961	—
計	29,368	6,189	35,557	△961	34,596
セグメント損失(△)	△167	△215	△383	—	△383
セグメント資産	69,533	11,452	80,985	341	81,326
その他の項目					
減価償却費	3,016	636	3,653	—	3,653
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	9,869	2,857	12,727	—	12,727

(注) 1 調整額は主としてセグメント間取引消去であります。

2 セグメント資産のうち、調整額に含めた全社資産(514百万円)の主なものは連結子会社の現金及び預金であります。

3 セグメント損失は、連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1, 2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	石油事業	電気事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,898	5,607	28,506	—	28,506
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	578	578	△578	—
計	22,898	6,186	29,085	△578	28,506
セグメント利益	1,522	1,211	2,733	—	2,733
セグメント資産	81,723	12,458	94,181	386	94,567
その他の項目					
減価償却費	3,297	797	4,094	—	4,094
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,140	234	2,375	—	2,375

(注) 1 調整額は主としてセグメント間取引消去であります。

2 セグメント資産のうち、調整額に含めた全社資産(481百万円)の主なものは連結子会社の現金及び預金であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,146.87円	2,268.71円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△114.28円	157.74円

- (注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式がないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (百万円)	△1,421	1,962
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は普通株式に係る親会社 株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△1,421	1,962
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,440	12,439

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。